

令和 7年度予算見積調書

課室名：農業政策課
 担当名：企画・試験研究調整担当
 内線：4034 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
P9	先進農業技術推進事業				一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	農業技術研究センター費	
事業期間	令和 6年度～令和 9年度	根拠法令	農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用促進に関する法律				針路分野施策	12 儲かる農林業の推進 1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール 2, 9 SDGsターゲット 2-3, 2-4, 9-4	
1 事業概要 スマート農業等の先進技術の導入・活用を推進するため、埼玉県スマート農業普及推進プラットフォームを活用し、施設園芸で蓄積されているデータの活用や、スマート農業技術を有効に活用できる体制を構築する。併せて、県が取り組むべきアグリテック施策について幅広く検討する。					5 事業説明 (1) 事業内容 ア スマート農業等先進農業技術の導入・活用の推進 7,126千円 イ 施設園芸データ共有システムの構築 36,223千円 ウ アグリテック検討会議開催 6,686千円 (2) 事業計画 ア スマート農業等の先進農業技術の導入・活用に向け以下を実施 (ア) 先進農業技術普及を行うためのプラットフォーム運営会議の開催 (イ) 先進農業技術の効果的な活用に向けたスキルアップ研修会等の開催 (ウ) ポータルサイト「ぶらっと・さいたま」等を活用した情報発信 イ IoTを活用して生産者の栽培データ等を収集・分析・共有・活用できるシステムの開発 ウ 県が取り組むべきアグリテックについて対象を限定せず広く検討し、具体的施策を策定 (3) 事業効果 農業の先進技術の導入・活用が進むことで、省力化や効率化が促進され、埼玉農業の競争力強化につながる。 【活動指標(アウトプット)】プラットフォーム運営会議開催 4回、研修会等開催 3回、情報発信55回、システムの開発 1件、検討会議開催 4回 【成果指標(アウトカム)】スマート農業技術の導入件数 75件(令和9年度) システム参加農業者数 200件(令和9年度) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 学識経験者、国立研究開発法人(農研機構等)、民間企業等と連携して実施する。					
2 事業主体及び負担区分 ア (県10/10) イ (国1/2・県1/2)、(県10/10) ウ (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人＝38,000千円										

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	県 債						
決定額	50,035	17,992						32,043	△159,363
前年額	209,398		163,000					46,398	

事業内訳書

事業名	先進農業技術推進事業		
単位事業名	スマート農業等先進農業技術の導入・活用の推進	予算額	7,126千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	7,126	2,943	
合計	7,126	2,943	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	920	△44	プラットフォーム運営会議委員謝金 4回分 フォーラム等講師謝金 3回分
旅費	244	24	フォーラム等開催調整 プラットフォーム運営会議開催調整
需用費	608	3	フォーラム等消耗品、チラシ印刷費 5回分 会議・研修会等資料印刷費
役務費	261	15	フォーラム等広告料、郵送料
委託料	4,833	3,015	ホームページ運営費 スマート農業技術実演・展示会運営

単位事業名	スマート農業等先進農業技術の導入・活用の推進	予算額	7,126千円
-------	------------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	260	△70	会議・研修会等会場使用料
合計	7,126	2,943	

単位事業名	施設園芸データ共有システムの構築	予算額	36,223千円
-------	------------------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 農業費補助金	17,992	17,992	新しい地方経済・生活環境創生交付金 補助率 定額
一般財源	18,231	17,273	
合計	36,223	35,265	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	80	80	プロポーザル委員報酬 2人分
旅費	110	△748	事例調査 3回分
需用費	32	△68	生産者配布資料印刷費 8農林分
委託料	35,984	35,984	システム開発費
使用料及び賃借料	17	17	プロポーザル会場使用料

単位事業名	施設園芸データ共有システムの構築	予算額	36,223千円
-------	------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	36,223	35,265	

単位事業名	アグリテック検討会議開催	予算額	6,686千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	6,686	3,706	
合計	6,686	3,706	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,280	△920	検討会議委員報酬 8人4回分
旅費	200	△260	検討会議委員との打合せ 4回分 事例調査 15回分
需用費	20	△180	消耗品
役務費	320	320	検討会議委員報酬 2人4回分
委託料	4,800	4,800	アグリテックに係る調査業務委託
使用料及び賃借料	66	△54	検討会議会場使用料 4回分

単位事業名	アグリテック検討会議開催	予算額	6,686千円
-------	--------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	6,686	3,706	